

令和元年5月29日付【日本下水道新聞】

関東支部 第9回通常総会  
〈担い手確保へ就業環境改善〉

担い手確保へ  
就業環境改善

水コン協関東支部  
第9回通常総会

全国上下水道コンサル  
タント協会関東支部(支  
部長川菅伸彦オリジナル  
設計社長)は15日、第9



菅支部長

回通常全体協議会を都内  
で開き、「コンサルタン  
トの就業環境改善に向け  
た施策の実施」を強く事  
業体に訴えていくことを  
決めた。8～10月に要望  
活動を実施する。

新たに盛り込んだ就業  
環境改善に関する要望で  
は、担い手の中長期的な  
育成・確保のため、適切  
な工期の確保やウィーク  
リースタンスの実施など  
を求めていく。これまで  
も要請してきた内容だ  
が、働き方改革関連法の  
施行などを踏まえ、別項  
目に抜き出して特段の配  
慮を求めることとした。

コンサルの健全な発展  
や業務成果の品質確保に  
向け、引き続き改正品確  
法等を踏まえた施策の実  
施も要望する。なお、他  
地方の各支部でも同様の  
基本方針・重点事項を定  
める見込み。

あいさつした菅支部長  
は、「働き方改革関連法

への対応は会員企業にお  
いても急務だ」とした上  
で、国土交通省との意見  
交換で就業環境が話題に  
なったことを紹介。国の  
理解の高まりを追い風  
に、事業体の認識向上に  
取り組む姿勢を示した。

なお、議事では昨年度  
の事業報告・決算、今年  
度の事業計画・予算など  
を承認し、事業計画の中  
で五つの基本方針と重点  
施策を定めた。昨年度は  
管内1都7県の61事業体  
に要望活動を実施。業界  
の次世代を担う人材育成  
を図るため、若手社員研  
修会や技術講習会なども  
開催した。